

広報

なかがし

2011. 4
No.63

まちのようす

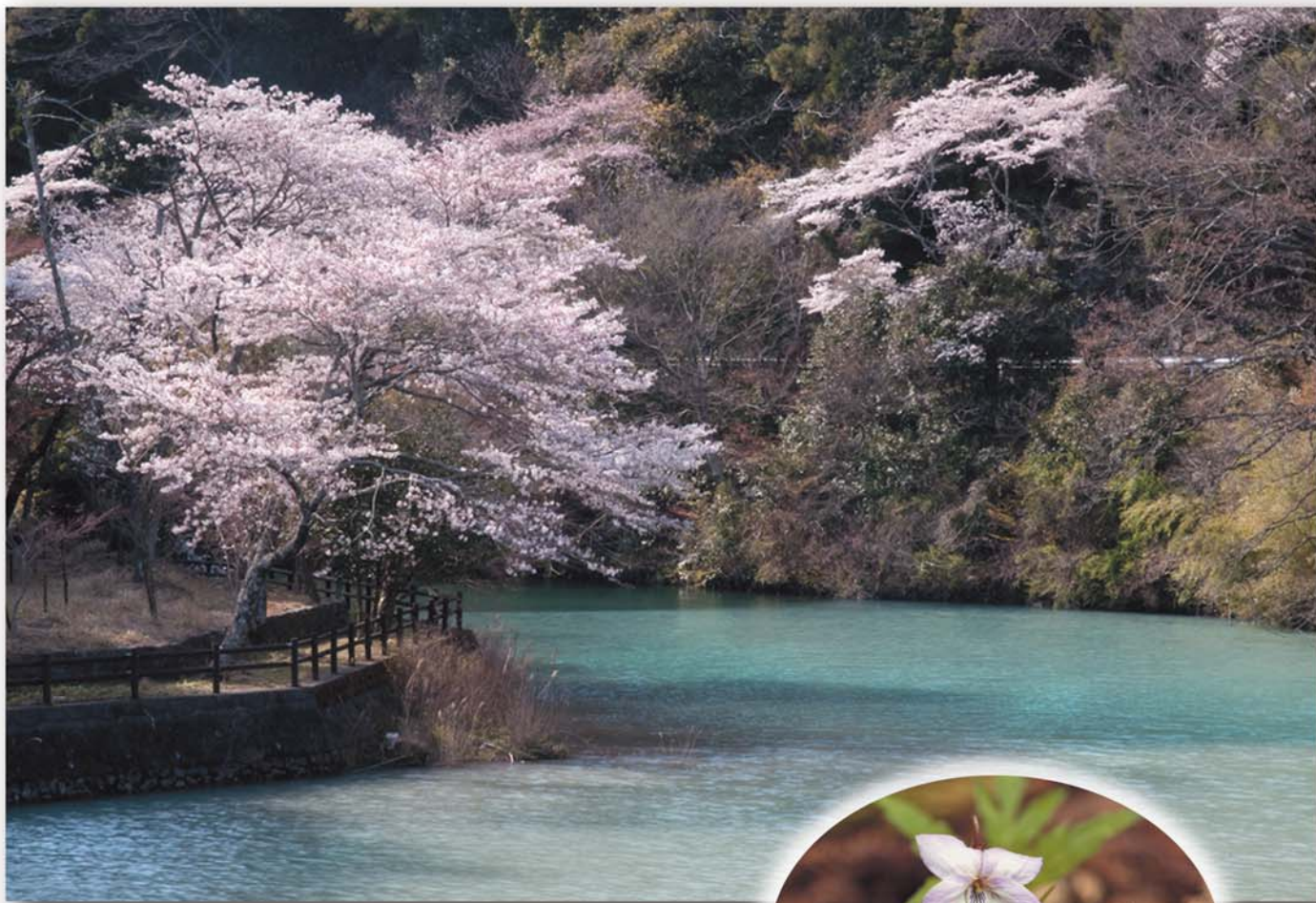
人口：10,212人

男性：4,856人

女性：5,356人

世帯数：4,098戸

[平成23年2月末現在]



それでも春は訪れる

～改めて噛みしめる
自然の驚異と恩恵～

今月の主な内容

- ・平成23年度 那賀町当初予算 … P. 2～8
- ・那賀町議会 視察研修報告 …… P.10～11
- ・なかよし広場（東北関東大震災）… P.28～29

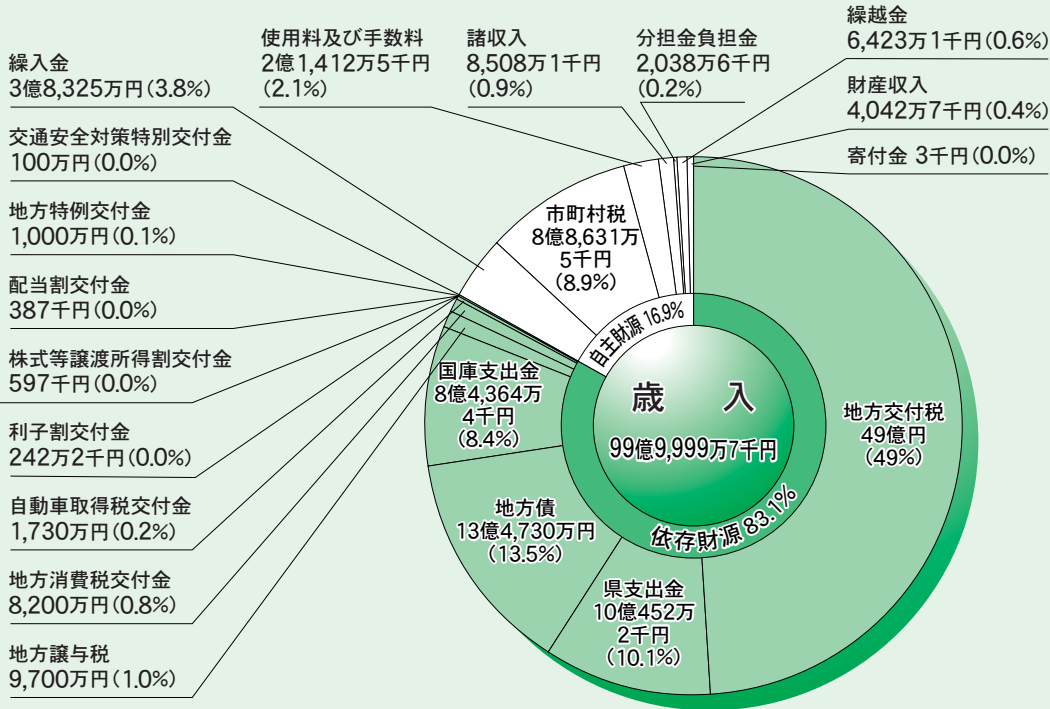
● 那賀町ホームページ <http://www.town.tokushima-naka.lg.jp/>
● 那賀町携帯サイト <http://www.town.tokushima-naka.lg.jp/mobile/index.html>

—— 那賀町ホームページには携帯サイトもあります ——
携帯電話でも那賀町のお知らせや行事・連絡先や道路災害情報
など主な情報を見ることができますので、ぜひご利用ください。

歳入

一般会計歳入予算

依存財源…83億617万2千円(83.1%) 自主財源…16億9,381万8千円(16.9%)
 国や県から交付される財源で、町税や使用料など町が自主的に収入できる財源。
 この比率が大きいほど国や県に依存している。



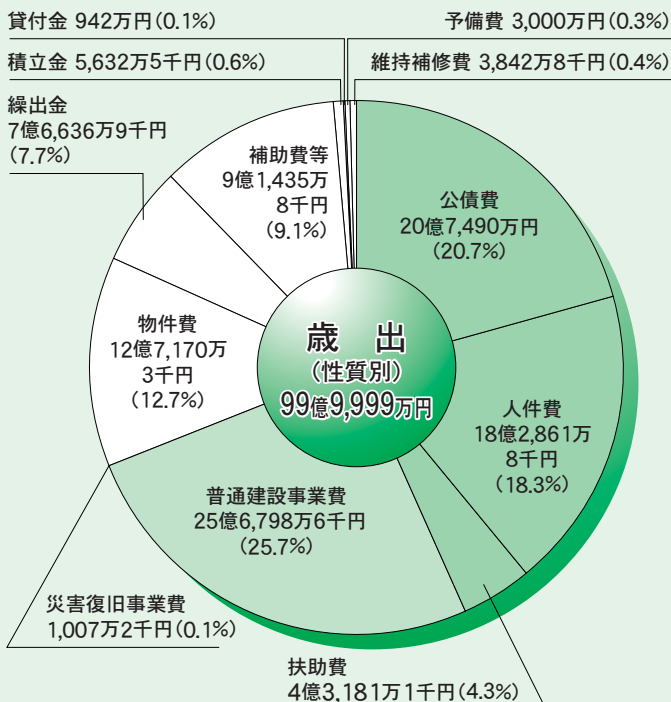
九九億九九九万円

平成二十三年度那賀町一般会計当初予算

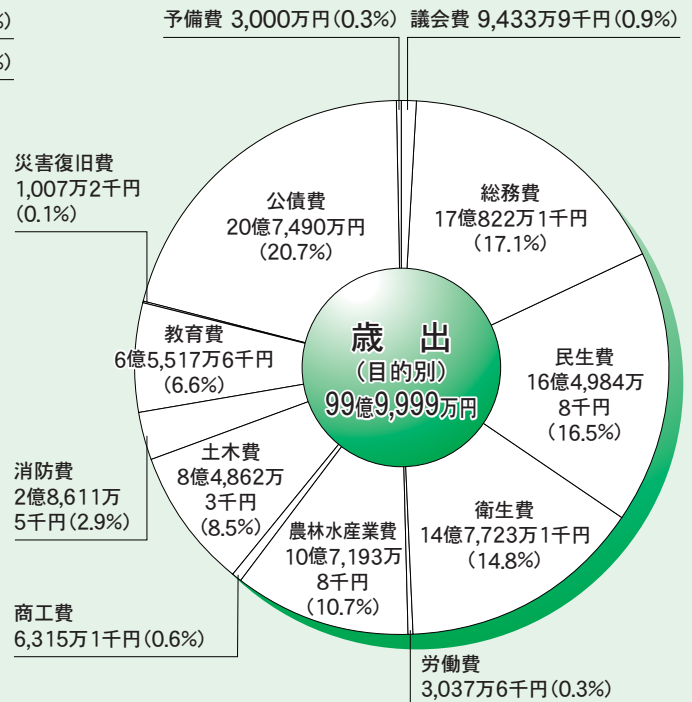
歳出

一般会計性質別歳出予算

- 義務的経費…43億3,532万9千円(43.4%)
- 投資的経費…25億7,805万8千円(25.8%)
- その他の経費…30億8,660万3千円(30.8%)



一般会計目的別歳出予算



特別会計予算

特別会計名	本年度予算
国民健康保険事業特別会計	12億9,703万5千円
国民健康保険診療所事業特別会計	4億9,533万7千円
後期高齢者医療特別会計	1億4,155万9千円
介護保険事業特別会計	14億6,000万円
簡易水道事業特別会計	1億2,128万円
集落排水事業特別会計	1億8,706万7千円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億1,208万円
財産区事業特別会計	44万6千円
町立上那賀病院事業会計(公営企業会計)	6億1,705万円
工業用水道事業会計(公営企業会計)	3,001万7千円
特別会計合計	44億6,187万1千円

平成23年度那賀町当初予算の特色

平成17年3月、那賀町が発足して7度目の予算編成となりました。国では、一昨年の政権が交代から1年余が経過し、地方を取り巻く状況にも少なからず影響が予想されます。日本経済は不況からの脱却が進まず、厳しい社会経済情勢が続いています。

国においては、社会保障費の増大などにより平成23年度予算編成に困難を極めております。那賀町においても、少子高齢化の傾向は続いており、町の行財政運営には予断を許さない状況が続いています。

そうした中、本町の平成23年度の一般会計当初予算総額は前年比1.7%減の約100億円となり、平成22年度からの繰越事業費約19億円と合わせて約119億円の支出規模となります。

こうした予算規模の背景としては、地方の経済対策として国において措置された地方交付税の確保が見込まれることや平成22年度予算で措置された国の補正予算によるきめ細かな交付金、住民生活に光をそそぐ交付金を活用して、那賀町に必要な事業を予算計上したためです。

本予算の執行が、地域の雇用対策や景気対策に寄与することを強く望みます。

町では、平成22年度から取り組んでいる「那賀町行政改革プラン2010」に基づき行財政改革を推進しつつ、「住む人、来る人に魅力いっぱいのもち」の実現を目指し、「那賀町まちづくり計画」の推進に努めてまいります。

平成23年度当初予算における「まちづくりの主要施策」に対応するための主な事業は、次のとおりです。

なお、複数の分野にまたがる事業については、主たる分野に掲載しています。

1 自然環境に配慮したやさしいまちづくり

(1) 自然環境の保全

① 自然環境保全事業

4,257千円

環境美化パトロール員の強化や町内一斉清掃などにより、環境美化啓発運動を推進します。

2 だれもがゆとりの中で安心して生活できるまちづくり

(1) 道路、交通体系の整備・充実

- ①道路基盤整備事業 531,607千円
社会資本整備総合交付金事業(新)や地方道路整備交付金事業などを活用して地域の状況に応じた道路の改良・整備を進めるとともに、既存の町道の適切な維持管理に努め、通行の安全を確保します。
- ②代替バス等運行事業 66,426千円
唯一の公共交通機関であるバス路線の維持を図り、高齢者や通学者の利便性を確保します。
- ③スクールバス運行事業 41,485千円
小中学校への遠距離通学による不便性を解消するため、スクールバスを運行します。

(2) 地域の安全の確保

- ①交通安全対策事業 3,562千円
ガードレールやカーブミラーなど交通安全施設の整備を図るとともに、交通安全教育の推進により安全意識の高揚に努めます。
- ②防犯対策事業 6,954千円
防犯灯の設置により、住民の安全・安心を確保するとともに、防犯意識の高揚に努めます。

(3) 環境衛生の整備

- ①合併処理浄化槽設置事業 18,500千円
合併浄化槽の設置を促進し、生活排水からの河川環境の保全に努めます。
- ②合併浄化槽維持管理事業 1,000千円
合併浄化槽の法定検査の啓発向上を目指した取組を行います。
- ③汚泥再生処理センター施設整備事業 722,078千円
平成22年度、平成23年度の2カ年の計画で老朽化しているし尿処理施設の大規模改修を行います。
- ④ごみ処理施設整備に向けた調査計画事業〔新規〕 8,775千円
現在のごみ処理施設の老朽化に対応するため、新しいごみ処理施設建設候補地の選定の検討を行うとともに、循環型社会形成推進地域計画や一般廃棄物処理基本計画を策定します。

(4) 防災体制の充実

- ①消防施設整備事業 6,244千円
上那賀地区への消防車新規購入や消防機材などの消防設備を充実し、消防機能の強化を図ります。
- ②自主防災組織整備事業 2,000千円
町内115地区に設置された地域防災組織の活動の活性化と新たな組織の育成を行うことにより、防災意識の向上を図ります。
- ③木造住宅耐震改修事業及び簡易リフォーム改修事業 5,700千円
南海・東南海地震に備えた木造住宅の耐震化を図り、地震に強いまちづくりを推進します。
- ④公共施設耐震診断・改修事業 48,466千円
電源立地地域対策交付金事業等を活用して、木頭診療所や北川体育館などの耐震診断や改修を進めるとともに、同交付金を基金に積み立て、将来の耐震改修に備えます。
- ⑤災害被災者等支援対策事業 10,000千円
災害被災者等に対して、被災後迅速に住居、生活物資、食料等に対する経済的支援が行えるよう災害見舞金などの被災者への支援充実を図ります。

(5) 住宅・住環境の整備

- ①公営住宅維持管理事業 6,700千円
町営住宅の維持修繕工事を行い、居住環境の改善・充実に努めます。
- ②新王子原団地新築工事〔新規〕 194,145千円
住宅不足を解消し那賀町への定住化を推進するため、平成22年度に建設した鷲敷地区土佐団地に続き、相生地区で公営住宅を建設します。

3 すべての人にやさしい福祉のまちづくり

(1) 健康づくりの取り組み

- ①総合健診等実施事業 15,244千円
各種健診を実施するとともに、健康教室や健康相談を充実し、町民の健康づくりに努めます。
- ②乳児・母子健康診査事業 8,908千円
乳幼児や妊娠の健康保持のため、各種検診を行います。
- ③各種予防接種実施事業 {一部新規} 20,870千円
従来の定期予防接種やインフルエンザ予防接種に加えて、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種を行い、疾病予防に備えます。
- ④不妊治療費助成事業 300千円
少子化対策の一環として、不妊で悩む人の経済的な負担を軽減するため治療費の一部を助成します。

(2) 保健・医療体制の充実

- ①医師確保対策事業 {新規} 400千円
医療体制を充実するためには、医師の確保対策に取り組みます。
- ②総合保健福祉計画策定事業 {新規} 5,000千円
大きく変化する社会福祉を取り巻く環境に対応するため、地域に住む人たちの支えあい、ふれあいの生まれる環境づくりと医療福祉機関等関係機関との連携体制の充実を図り、安心できる福祉・医療・子育て環境の将来を見据えた総合的な計画を策定します。

(3) 高齢者福祉の充実

- ①外出支援サービス事業 1,500千円
高齢者の生きがいと社会参加を促進するため、タクシーを利用した外出を支援します。
- ②高齢者生きがいと健康づくり推進事業 949千円
各種の趣味講座等を開催し、高齢者の生きがいと健康づくりに努めます。
- ③地域介護・福祉空間整備等交付金事業 {新規} 133,400千円
国の交付金を受けて、社会福祉法人が中山地区で計画している小規模特別養護老人ホーム（29床）の整備が円滑に進むよう取り組みます。
- ④上那賀ディサービスセンターの運営 45,036千円
上那賀ディサービスセンターに、作業療法士又は介護助手を新たに配置し、リハビリテーション、その他介護サービスの充実を図ります。

(4) 障害者福祉の充実

- ①あすなろ作業所運営支援事業 6,677千円
小規模作業所のあすなろ作業所やグループホームへの支援を充実し、障害のある方の生きがいと社会参加を促進します。

(5) 子育て支援の充実

- ①乳幼児等医療費助成事業 14,400千円
10歳未満の乳幼児を対象に医療費助成の現物給付を行い、子育てしやすい環境の整備に努めます。
- ②ブックスタート事業 60千円
読み聞かせによる心豊かな子育てを支援するため、0歳児に絵本を配付します。
- ③結婚・出産祝い金事業 4,400千円
結婚や出産を祝福し、若者の定住を促進します。
- ④子育て支援センター運営事業 80千円
わじきこども園における子育て支援センターにより、保護者の幅広いニーズに対応した保育サービスを提供します。
- ⑤放課後こども教室事業 4,090千円
鷺敷小学校、相生小学校、桜谷小学校及び木頭小学校において、地域の方々の参画を得て、安全・安心な子どもの活動拠点を設けます。
- ⑥子ども手当の支給 183,000千円
中学生までの子どもを対象に子ども手当を支給します。

- ⑦保育料の軽減 5,600千円
 平成22年度から幼稚園、保育園における保育料を平均15%軽減していますが、今年度も同制度を継続し子育てのための経済支援を推進します。
 保育料減額総額（推定） 保育園5,000千円 幼稚園分580千円
- ⑧子育て支援システムの電子化 3,600千円
 乳幼児等の予防接種記録など、子育て支援サービスの電子化を図ることにより、事務の効率化と対象者へのサービスの向上を図ります。

(6) 地域コミュニティによる支え合い

- ①まちづくり協議会補助事業 6,600千円
 地域におけるコミュニティ活動を促進するため、町内各地区のまちづくり協議会の取り組みを支援します。

4 みんながつくる個性と活力があふれるまちづくり

(1) 地域の特性を活かしたイベントの開催

- ①各種イベント助成事業 8,470千円
 「エキサイティングサマーインわじき」や「木頭杉一本乗り大会」等のイベントや各地区の夏祭りなどの開催を支援し、「にぎわう那賀町づくり」を促進します。

(2) 交流の促進

- ①移住交流支援センター事業 1,009千円
 体験ツアーの開催や空き家情報の発信等を行い、都市からの移住や都市との交流を促進します。
- ②特色ある学校づくり事業（中学生交流事業） 3,900千円
 北海道釧路市（音別）との中学生同士の交流を行うなど、広い視野を持った青年の育成を図ります。
- ③「もんでこい丹生谷」運営協議会事業【拡大】 2,000千円
 大阪周辺在住の那賀町出身者と町民との交流会を大阪府大阪市旭区で開催し、「ふるさと」とのふれあいを深めることにより町の後継者の確保と都市からの移住を促進します。

(3) 地域内外への情報発信

- ①丹生谷応援団支援事業 500千円
 徳島大学の協力を得て、町民の自主的な参加により、幅広い視点でまちの再生を目指す「徳島大学地域再生塾丹生谷応援団」の活動を支援します。
- ②移動通信用鉄塔整備事業 48,140千円
 緊急・災害時の連絡手段の拡充を図るとともに、地域間情報通信格差の是正を図るため、相生の請ノ谷上地区において、携帯電話用の鉄塔を整備します。

5 すべての人の個性や創造性が生づく教育文化のまちづくり

(1) 学校環境の充実

- ①山村留学支援事業 2,180千円
 木頭北川地区での山村留学の取り組みを支援します。
- ②小中学校校舎維持修繕事業 7,377千円
 各小中学校の校舎等の修繕や空調設備工事を行い、安全で安心な教育環境を整えます。
- ③那賀町教育振興策定事業【新規】 2,900千円
 教育基本法や国の教育振興基本計画の趣旨に添って、那賀町が目指すべき教育の姿を明らかにするとともに、今後取り組むべき施策を総合的・計画的に推進するためその基本となる「那賀町教育振興計画」を策定します。

(2) 生涯学習の推進

- ①社会教育充実事業 4,025千円
生涯にわたる学習を支援し、文化活動の活性化や地域リーダーの育成を図るため、町内各地区において各種講座を開催するとともに、青年団、婦人会などの団体の活動を助成します。

(3) 教育・体育・文化施設の充実及び活用

- ①スポーツの振興 37,539千円
スポーツの振興を図るため、体育館、グラウンドなどの町有体育施設を適切に管理運営するとともに、各種スポーツ団体の活動を支援します。
- ②文化財の保護及び文化活動団体支援事業 4,267千円
「木沢不整合」などの文化財の保護を行うとともに、北川農村舞台及び坂州農村舞台及び川俣農村舞台での人形浄瑠璃公演開催を支援、伝統芸能の保存・継承を促進するため、各種団体への支援を行います。

6 地域の特性を活かしたさまざまな産業が育つまちづくり

(1) 地域産業の振興

- ①バイオマスタウン推進事業 831千円
林業の再生や雇用の拡大による町の活性化と地球温暖化対策を推進するため、平成22年度に「住民生活に光をそそぐ交付金事業費」で計上した、新エネルギー発電調査研究事業費約2千万円と合わせて、バイオマスタウン構想の具体化に向けた各種事業を行います。

(2) 農林業の振興

- ①鳥獣害対策事業 21,375千円
深刻化する農林産物の鳥獣害対策のため、ネット、電気柵等の設置費支援や、有害鳥獣駆除捕獲委託事業を行います。
また高齢化する駆除班の後継者づくりのため、狩猟免許取得や狩猟保険に対する助成などを行います。
- ②中山間地域等直接支払交付金事業 57,805千円
中山間地域での条件不利農地の保全を図る取り組みを支援します。
- ③林業振興・活性化事業 18,234千円
間伐材の搬出補助、林業従事者の社会保険料補助、林業研究会等への活動補助及び森林整備担い手対策基金事業補助を通じ、林業振興と活性化を支援します。
- ④森林整備加速化・林業飛躍事業 270,025千円
林業振興を図るため、中核作業道の整備や間伐施業を行います。
間伐材の搬出や林業の担い手育成等の林業振興と活性化を支援します。
- ⑤林道維持管理事業 52,040千円
林道の維持管理を行い、木材の搬出コストを削減し、林業振興と活性化を図ります。
- ⑥道整備交付金事業費 366,200千円
林業振興と活性化を図るため、林道の開設や改築工事を推進します。
- ⑦町単林道事業 30,001千円
町単独事業で林道拝宮西分線改築工事を実施します。
- ⑧農業振興・活性化事業 {一部新規} 11,674千円
農業生産物の種苗代等の補助や、特産物流対策費補助、主産地拡大対策費補助、その他各種農業団体等への活動費補助などを通じて農業の振興と活性化を図ります。
また、新しい取り組みとして農業協同組合と協調して、農業従事者を増やすため、農業版ハローワーク事業である農作業支援事業に取り組みます。

(3) 商工業の振興

- ①商工会活動支援事業 10,950千円
商工会の運営、商工業者の経営改善資金の利子補給、街路灯維持費及びプレミアム商品券の発行事業などへの補助を通じて商工会の活動を支援、商工業の活性化を図ります。

②地域雇用創出特別交付金事業 {拡大}

30,376千円

厳しい雇用情勢に対処するため、ふるさと雇用事業及び緊急雇用創出事業を実施し、雇用、就業機会の確保を図ります。

(4) 観光・レクリエーションの振興

①各種観光交流施設運営事業

38,298千円

交流人口や滞在客の増加を図るため、各種観光施設の整備・修繕を行うなど各種観光交流施設の運営を支援します。

②「四国の右下」イベント事業 {新規}

752千円

徳島県南部総合県民局と協調して南部の地域ブランドの確立や、交流人口の増加を図るため、自転車によるロードライドイベント、食博覧会の開催の他、登山道整備などに取り組みます。

③観光協会運営支援事業 {一部新規}

1,556千円

那賀町の観光の活性化を図るため、観光協会の運営を支援するとともに同協会が発刊を予定している山岳植物写真集の製作を支援します。

第17回 統一地方選挙

徳島県知事選挙・徳島県議会議員一般選挙は **4月10日(日)**

那賀町長選挙・那賀町議会議員補欠選挙は **4月24日(日)**

投票に際しては「投票所入場券」をご持参ください。

	徳島県知事選挙	徳島県議会議員一般選挙	那賀町長選挙	那賀町議会議員補欠選挙
告示日	3月24日(木)	4月1日(金)	4月19日(火)	
投票日	4月10日(日)		4月24日(日)	
投票所	投票時間が午前7時～午後8時の投票所 [中山]中山公民館、[和食]中央公民館、[小仁宇]上小仁宇会館、[阿井]阿井公民館、 [相生第一]もみじ川ふれあい館、[相生第二]平野体育館、[相生第三]老人福祉センター、 [相生第四]相生雄公民館、[相生第五]保健センター、[相生第六]日野谷西公民館			
	投票時間が午前7時～午後6時の投票所 [小浜]開発センター、[拝宮]拝宮公民館、[深森]深森公民館、[平谷]平谷福祉センター、 [市宇]市宇公民館、[海川]海川小学校体育館、[木沢第一]総合防災センター、[木沢第二]名古ノ瀬公民館、 [冬口]助老人憩いの家、[出原]出原集会所施設、[和無田]木頭中央公民館、[北川]北川体育館			

期日前投票

選挙当日、仕事や旅行などで町内にいない場合は、次の期間・場所で期日前投票ができます。

	徳島県知事選挙	徳島県議会議員一般選挙	那賀町長選挙	那賀町議会議員補欠選挙
期日前投票の期間	3月25日～4月9日	4月2日～4月9日	4月20日～23日	
場所と投票時間	那賀町役場 午前8時30分～午後8時 (旧鷺敷町に住所を有する方のみ) 相生庁舎 午前8時30分～午後8時 (旧相生町に住所を有する方のみ) 上那賀支所 午前8時30分～午後7時 (旧上那賀町に住所を有する方のみ) 木沢支所 午前8時30分～午後7時 (旧木沢村に住所を有する方のみ) 木頭支所 午前8時30分～午後7時 (旧木頭村に住所を有する方のみ)			

不在者投票

県の選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどの施設に入院・入所している人は、従来どおりその施設で不在者投票をすることができます。事前に病院・施設等にお申し出ください。

その他の不在者投票制度については、選挙管理委員会にお問い合わせください。

お問い合わせ先：那賀町選挙管理委員会 ☎62-1121

新しい 人権擁護委員さんです

人権擁護委員は、市町村

の区域で人権擁護活動を行う、法務大臣から委嘱された民間の人たちです。この制度は、地域住民の中から人格識見の優れた人たちを選び、その協力を得て、日常生活の中で人権思想の普及を図り被害者を救済し、擁護していく考えから設けられたものです。

上那賀地区の湯原利雄さんが任期満了で退任されましたので、後任の委員さんに同じく上那賀地区の「武内勝美さん」が新しく委嘱されました。また、四月一日から三年間の任期でお世話になります。



上那賀地区

武内勝美さん

湯原さんには三年間大変お世話になりました。人権擁護委員さんは身近な相談相手です。お気軽にご相談ください。

～あなたの声をお寄せください～

平成23年度行政相談

地区名	委員名	定例相談日	行政相談所
鷺敷地区	吉原桂子 委員	毎月第4水曜日 9:30～12:00	那賀町母子健康センター
上那賀地区	早山公昭 委員	毎月20日 10:00～12:00	上那賀支所町民サロン
木沢地区	猪岡朱美子 委員	3、6、9、12月 第2木曜日 9:00～12:00	木沢総合防災センター

役所の仕事について、苦情がある、困っている、こうしてほしい、役所の説明や措置に納得がいかない、どこに相談してよいか分からない、制度や仕組みが分からないなど、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守りますのでお気軽にご相談下さい。平成二十三年年度の行政相談所開設予定は次のとおりです。



木頭

仁木登さん



相生

田中恒弘さん

なお那賀町担当の行政相談委員として、田中茂行さんと織岡明美さんが退任され、新たに平成二十三年四月一日付けで、田中恒弘さん（相生）と仁木登さん（木頭）が総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

相生地区・木頭地区の定例相談日等については、次号の広報なかでお知らせします。

那賀町議会 視察研修報告

【高知県梼原町・愛媛県久万高原町】

1月18日～19日

平成23年1月18日から19日にかけて、議員派遣による視察研修を行いました。視察先は、林業振興の先進地である高知県梼原町及び愛媛県久万高原町です。

1日目 高知県梼原町

二宮議長、土釜産業建設常任委員長の挨拶をいただいた後、立道環境推進課林業振興係長より説明を受け、研修後には神幸橋や雲の上ギャラリー、まちの駅ゆすはらなど、町産材を使用した建築物の外観を見学しました。

梼原町は町面積の91%が森林であり、町の産業の中で林業が重要な位置を占めていることから「梼原町森林づくり基本条例」を制定しています。その「超長期にわたる森林経営を目指した森林づくり」という基本理念のもと施策を体系化し、また新たな施策展開がなされています。

まず、町産材の町内での加工・利用促進の施策として、第一に公共施設における積極的な町産材の活用が図られています。消防法や建築基準法の規制



梼原町総合庁舎 2階会議室

クリアという問題もあったそうですが、梼原町総合庁舎（一部RC造の木造）など、平成10年度以降9件の公共施設が町産材を活用して建設されていました。

第二に、個人住宅建築での町産材利

用促進事業が行われており、町民が延床面積66㎡以上の住宅を町産材を使用して建築した場合に上限200万円を補助しています。（平成14年度～21年度の実績：50件9140万円の補助で1768㎡の町産材使用）40歳未満の場合は百万円の追加補助があり、若者定住と併せて対策が講じられています。

また、町外での梼原産材の利用促進のため、15㎡以上の梼原産FSC認証材を使用して住宅を建築した場合に1棟あたり10万円を補助する事業も行われています。（平成15年度～21年度実績：229件2290万円の補助で4069㎡使用）こちらは工務店や設計者に補助しているケースが多いそうで、県内外の工務店等を対象に、認証森林等の現場を実際に見学するバスツアーを開催しているとの事でした。

また、梼原町では「環境モデル都市」としての取り組みを進めており、この事業を中心に林業振興策や都市・環境先進企業との交流・連携による地域活力の創出等、その他の施策を相互に関連付けて事業展開がなされているようでした。

質疑応答では、財源に関する質疑に対し、「国庫補助が半分以上。人事交流により積極的に情報収集をしている



久万林業活性化センター

ため、有利な事業等にすばやく対処出来ている。」とのお答えでした。また太陽光発電について、「山間部のため日照時間が短い。効果はあるのか。」との質疑があり、「節電の意識も出てきた。住民の意識改革が大事である。」との回答がありました。

2日目 愛媛県久万高原町

久万林業活性化センターにおいて、「久万林業活性化プロジェクト」について研修を受けた後、父野川事業所で集成材加工の工程を見学しました。



父野川事務所

久万林業活性化プロジェクトは、①団地の集約化による施業コストの削減②担い手の育成及び確保、③大規模加工事業所設立による加工・流通体制の確立を三本柱として、町の基幹産業である林業の活性化を進めるものです。

特に団地化・集約化は、山林所有者の合意による長期的な管理委託契約を結ぶ事により、現況調査から計画書の作成、施業発注、各種補助の申請等森林の総合管理・運営を行うもので、適正な森林管理を継続する事によって山

林の健全化を進めています。各種補助金・交付金と木材販売益で管理費用を賄うため基本的に山林所有者の費用負担はなく、収益が発生した場合は還元されるという事でした。

また、全て外部発注で施業されており、林業事業体の育成が行われていません。従来の素材生産業者や第3セクター、一人親方等の他に建設業者の林業参入促進により林業就業者が増加しており、就労の場の確保や地域経済の活性化にもつながっています。ただ、発注量に対し担い手である事業体が不足しているため事業の進捗率が低下している、また新規参入事業体の林業技術不足による工期遅れなど、改善すべき問題点もあるとの事でした。

プロジェクト成長の大きな要因としては、平成16年8月1日に町村合併して1流域1町1森林組合となった事で流域の林業活性化策に対する意志の統一が図られている事や、県や町から職員が出向しているなどの人的また財政的支援により林業に関係する団体の連携が取れている事が挙げられていました。

この2日間、林業振興先進地での取り組みについて研修してきましたが、那賀町でも参考に出来る事業もあり、大変有意義な研修となりました。

那賀町議会は、平成23年3月定例会において、次の決議を行いました。

「東日本大震災」被災者避難地受け入れを求める緊急決議

地震発生直後の3月14日、被災者への救援物資を届ける緊急決議が全会一致で可決承認されました。しかし、その後、死者・不明者は日ごとに膨れ上がり、数万人規模になってきました。また福島での原子力発電所事故も広がり、考えられないほどの広域に避難者が出る事態となりました。

我々はこの震災に対し、日本国民として強い意識を持って臨まなくてはなりません。数十万人規模での生存被災者は日々の暮らしにも困窮し、一時的に被災地を離れる被災者も相当数出始めました。

町内には20戸以上の空きのある町営住宅があります。本町も土砂災害、洪水災害に悩まされる町として、そして過去の木沢地区等の被災を援助頂いた町として、刻一刻と変わるこの度の大震災に対して機敏に反応しなければなりません。

全国各地では数百もの自治体が被災者受け入れに手を挙げています。徳島県も最大2千人の被災者を受け入れる方針を固めています。那賀町としても可能な限りの空き住宅を開放し、備品や移動支援を含む予算立てもあわせ、力強い支援の波に加わるべきです。

本町にとっても被災者の受け入れは、日々の町民との交流によって、南海地震を想定する町民の防災意識の向上にもつながります。

理事者の機敏な決断と対応を強く求めるものであります。

以上、緊急決議する。

平成23年3月23日 那賀町議会

「東日本大震災」被災者に救援物資を届ける緊急決議

東北、関東に甚大な被害をもたらした国内史上最大の地震「東日本大震災」は、3,000人を超える死者・不明者を出している。本日3月14日現在でも安否確認が取れない方が数万人規模であり、避難者が20万人規模になっている。沿岸部の都市では壊滅的な被害を出しており、住民の絶望感をはかりしれない。

我々は日本国民として助け合って苦難を乗り越えなければならない。今すぐに、我々那賀町及び那賀町議会ができる迅速かつ有効な手段のひとつは救援物資を被災地に届けることである。避難所では水、毛布等が足りないという声も聞いている。我々にできる支援の第一弾として、町理事者には、本町に備蓄する可能な限りの物資を一刻も早く被災地に届けることを強く求める。

以上、緊急決議する。

平成23年3月14日 那賀町議会

阿南・那賀・美波

定住自立圏協定を締結

”絆”
でつくる住みよい地域

去る三月二十四日、阿南市役所において、阿南市と那賀、美波両町による定住自立圏形成協定の調印式が行われました。

- 生活機能の強化
- 結びつきやネットワークの強化
- 圏域マネジメント能力の強化

協定は、右の三分野で構成され、「中心市」となる阿南市の病院を核とした医療連携や地域公共交通の構築など、生活基盤の維持向上に向けた取組を、圏域が連携して進めるものです。

調印式では、参加した坂口博文町長を始め、岩浅嘉仁阿南市長、影信信

良美波町長の間で、先の東北関東大震災を踏まえた災害時の相互協力に話が及び、沿岸、内陸と地

勢の違う三市町が連携を深めることの意義が再確認されました。今後、三市町の有識者から成る懇談会を設置。九月下旬を目処に、具体的な事業内容が盛り込まれた「定住自立圏共生ビジョン」を策定していきます。

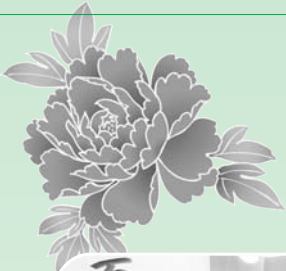


暴力団排除へ 那賀署と町がスクラム!



那賀町は、町のすべての入札・契約から暴力団関係者を締め出す「町暴力団等排除措置要綱」の施行に向けて、那賀警察署との相互協力に関する合意書を交わしました。

要綱は、以前から規制していた公共工事に加え、財産の売買や賃貸借、物品調達など、町が行うすべての入札・契約から暴力団関係者を排除するものです。四月一日の施行に先駆け、三月十七日、町役場本庁舎で行われた調印式では、木田賀久署長と坂口博文町長が、これまで以上に連携を密にし、毅然とした姿勢で臨む決意を表明しました。



100歳

おめでとう ございます!

竹内 トミヨ さん (平野)

明治44年3月5日生まれ



竹内さんは平成18年から町内の老人保健施設に入所されています。

趣味は歌をうたうことで、好きな食べ物はお寿司だそうです。

長寿の秘訣は早寝早起きとよく食べる事で朝6時に起きて9時に寝る規則正しい生活を送っています。

誕生日の日も親族や入所者らに祝福されて涙を流して喜んでいました。

これからも元気で長生きしてください。

木頭小学校児童 絵はがきの売上金を町に寄付



木頭小学校の3・4年生12人が那賀町に木頭十景の絵はがきの売上金

18,000円を寄付しました。寄付に至った経緯は、1982年同校の創立100周年を記念し、当時の教諭が作詞作曲した「木頭十景歌」を総合学習に取り入れ、風景を写真に収めたり、地名の謂われなどについて近所の人たちに聞いたりし、調査した結果を絵はがきに仕上げ、その絵はがきを運動会で販売し、売上金を旧木頭村の自然保全や環境美化に役立ててほしいと那賀町に寄付しました。

高の瀬峡・天霧の滝

「十景歌」絵はがきに

那賀町の木頭小学校の3・4年生12人が、旧木頭村の名所を歌った「木頭十景歌」の風景を描き、絵はがきにした。古里を大切にすることを育てようと、10年ほど前まで同校で歌い継がれてきた十景歌を総合学習のテーマにし、歌の風景を実際に見学するなどして仕上げた。絵はがきは商品化し、19日の同校運動会で販売する。

木頭小児童 風景描き商品化

絵はがきは、十景歌で風景が描かれ、1割100円以上を売上で稼いでいる10カ所の風景を描き、1800円程度の収入を計る。また、旧木頭村の特産品「3通り作」や、などを描いた12枚セット、十景歌は労働者や天などを描き、石山など10カ所の風景を描き、一枚一枚に形取られている。同校の運動会で販売される。

『那賀町の歴史』編集委員 西川 功一

『那賀町の歴史』編集委員 西川 功一

『那賀町の歴史』編集委員 西川 功一

『那賀町の歴史』編集委員 西川 功一

徳島新聞 平成22年9月18日

町内業者請負状況 (建設工事)

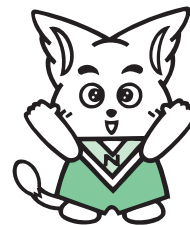
土木工事

契約日	工事名	工事場所	請負金額	請負業者名
H23.2.24	平成21年度 地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業町道出羽線維持修繕工事(2工区)	出 羽	13,125,000	丹生谷建設工業㈱
2.24	平成22年度 県単林道事業林道改良工事	海 川	945,000	㈱平谷建設
2.24	平成22年度 町単独轟小学校敷地内排水工事	轟	3,213,000	㈱谷下組
2.24	平成22年度 県単土地改良事業用水路整備工事	横 石	1,155,000	(有)四宮工業
2.24	平成22年度 町単独朴野残土処理場整備工事	朴 野	2,467,500	(有)岩崎工務店

「ねんきんネット」サービスが始まりました!

◆ ご自宅のパソコンから手軽に年金情報がご確認いただけます!

平成23年2月28日から年金加入者や受給者の方が、いつでもご自身の年金加入記録をインターネットで確認することができるサービス「ねんきんネット」が始まりました。



◆ 最新の年金記録が確認できます!

ねんきん定期便よりも新しい年金記録を確認できます。

◆ 記録の漏れや誤りの発見が容易になります!

年金に加入されていない期間、標準報酬額の大きな変動など、ご確認いただきたい記録が、わかりやすく表示されています。

インターネットのご利用が難しい方へ

市区町村の窓口でも簡単な手続きで年金加入記録を確認することができます。窓口では年金加入記録の他に、記録の見方を説明したリーフレットも併せて配布します。

手続き窓口及び受付時間

- 那賀町役場住民課（鷲敷本庁舎）でのみ手続きいただけます。
- 月曜日～金曜日 午前9時から午後5時まで
(祝日、12月29日～1月3日を除きます。)



必要な書類

● 本人確認書類

(原本のみ有効。コピー等は不可) 運転免許証、パスポートなどの顔写真つき証明書で本人確認ができるもの。写真付きでない場合は、2種類以上の証明書(保険証+年金手帳など)が必要です。

※窓口職員と面識がある場合でも本人確認書類は必ず必要です。

● 基礎年金番号または照会番号が必要です。

。ご不明な方は、年金手帳、ねんきん定期便等をご持参下さい。

その他

- 旧法受給者及び共済加入中の方は、このサービスはご利用いただけませんのでご了承ください。
- ご不明な点は、住民課(☎62-1194) または徳島南年金事務所(☎088-652-1511) へお問い合わせください。

平成23年4月から 「障害年金加算改善法」が施行されます

これまでは障害年金を受ける権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者やお子様がいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する方に加算を行っていましたが、平成23年4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者やお子様がいる場合にも届出によって加算を行うこととなります。

平成23年3月までは

- 受給権発生時に既に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、受給権発生時^(※)から加算の対象となります。

※受給権発生時における生計維持関係を確認していました。



平成23年4月からは加算の範囲が拡大されます！

- 平成23年4月1日より前において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、法施行時^(※)から加算の対象となります。
※平成23年3月31日における生計維持関係を確認することとなります。
- 平成23年4月1日以降において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有することとなった場合は、その事実が発生した時点^(※)から加算の対象となります。

※婚姻、出生等の事実が発生した日における生計維持関係を確認することとなります。

問い合わせ先 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511又は那賀町役場住民課 ☎62-1194まで
(年金の手続については、平成23年4月1日以降に手続きいただきますようお願いいたします。)

乾燥おでい肥料の 提供停止について

■ 那賀町汚泥再生処理センター建設工事の現地 工事に着手

那賀町汚泥再生処理センター建設工事の実施設設計及び設計協議が終盤を迎え、四月一日から現地工事に着手することになりました。また、工事の進捗状況にもよりますが、し尿処理施設の運転停止時期を概ね五月上旬としています。停止期間のし尿収集業務は支障のないような方法で処理することとしています。

■ 乾燥おでい肥料の提供停止

従って、し尿処理施設の運転停止期間は、乾燥おでい肥料の提供ができませんので、ご了承をお願い申し上げます。

■ 新たな「堆肥」の提供について

那賀町汚泥再生処理センター建設工事の完成により、新施設の運転開始は、平成二十四年四月一日です。

新しい施設には、脱水汚泥の本格的な堆肥化設備を備え、ペレット状にした堆肥を袋詰(約十五キログラム)して町民及び利用者に提供することとしています。従来の乾燥おでいと同様に、肥料取締法第六条第一項の規定に基づく肥料登録を申請します。

■ 問い合わせ先

那賀町衛生センター ☎050-88058500

☎0884-660710





子宮がん・乳がん検診について

那賀町では、今年度も集団健診等で子宮がん・乳がん検診を実施しますが、徳島県内の医療機関でも女性のがん検診が受診できるようになりました。この機会に多くの方に受診していただき、早期発見ができればと思います。対象者等については次の表をご確認ください。

	子宮がん	乳がん
対 象 者	20歳以上の女性 (ただし、妊婦の方は19歳未満も可) *原則2年に1回です。	40歳以上の女性 *原則2年に1回です。
本人自己負担	1,300円 ※ただし、生活保護の方と女性の無料クーポン対象者は無料	1,500円 ※ただし、生活保護の方と女性の無料クーポン対象者は無料
受 診 期 間	平成23年5月～平成24年1月末まで	
受診可能な医療機関	徳島県内の指定医療機関 ※受診できない医療機関もありますので、詳細についてはお問い合わせ下さい。	

※医療機関での検診を希望される方は、下記までご連絡下さい。後日、問診票等をお送りいたします。
※女性の無料クーポン対象の方は、6月末までにお手元にクーポン券が届きます。

■ 問い合わせ先 相生保健センター ☎62-3892 IP 050-8805-8801

那賀町国民健康保険 (人間ドックのご案内)

平成23年度那賀町国民健康保険の保健事業としまして、日帰り人間ドックを実施いたします。下記の要領により受診者を募集しますので、この機会に是非受診されますようご案内いたします。

日帰り人間ドック

受 診 日 程	平成23年5月～平成24年3月(毎週火曜日のみ)
受 診 場 所	阿南医師会 中央病院
個人負担金	12,000円 (総費用40,000円 うち国保負担28,000円、個人負担12,000円)
検 査 内 容	内科・血液・胸部レントゲン・心電図・肺機能・尿、便検査・聴力直腸・甲状腺・腹部超音波・胃透視・眼科・婦人科(女性のみ)
受診対象者	那賀町国民健康保険の被保険者
受付開始日	平成23年4月11日(月)から

※受付期限は、受診日の2週間前までです。
※一日につき定員1名のため、希望日どおりに受診できない場合がございます。
※受診日の決定については、申込時に希望日を何日かお伺いし、病院の受入状況を確認後、文書にて通知いたします。



■ お申込み・お問い合わせ 那賀町役場(相生庁舎)健康福祉課 ☎62-1141
又は各支所住民福祉室

介護用品支給事業について 支給対象者拡大のお知らせ

これまでは要介護高齢者の属する世帯全員が住民税非課税という条件でしたが、平成23年4月1日より、要介護高齢者が住民税非課税であれば支給対象となります。

支給対象者

那賀町に居住している要介護高齢者を在宅で介護されている方で次の要件をすべて満たす方

- ①要介護高齢者の要介護度が4または5であること
- ②要介護高齢者が住民税非課税であること
- ③要介護高齢者が介護保険料を滞納していないこと

支給対象品目

紙おむつ、尿取りパッド、おむつカバー、介護タオル、使い捨て手袋、使い捨て防水シート等の在宅介護に必要な消耗品

支給限度額

年間 75,000円

お問い合わせ

役場健康福祉課 介護保険担当 ☎0884-62-1141



那賀町 乳幼児等医療費助成について



平成23年4月1日から平成24年3月31日までの間、昨年度に引き続き、乳幼児等医療費の助成対象年齢が、小学校3年生修了（9歳到達後最初の3月31日）まで拡大されます。

平成23年4月1日以降に該当となる乳幼児等の新しい受給者証については、旧証の有効期限までにご自宅へお送りします。必ずご確認の上、ご使用下さい。

忘れていませんか？

乳幼児等医療費の償還払いの支払有効期限は、さかのぼり有効期間申請月から2年間となっています。

もう一度、申請し忘れていないかどうか、確認してください。

平成23年度 就業支援講習科目と開催日

母子寡婦福祉連合会では、母子家庭の母及び寡婦等（ただしDVにより母と子で家を出ている事例などで婚姻の実態は失われているが、止むを得ない事情により離婚の届出を行っていない方等を含む）であって、就業と自立に意欲のある方の就業を支援し、自立と生活の安定を図るため、県から委託を受け、就業支援講習会を開催しています。



科 目		開催日・場所	時間・定員 申込締切	内 容
調理師講習		5月17日(火)～6月28日(火) (上記期間中の火・水13日間) 県立総合福祉センター内	10:00～16:00 20名 5月9日(月)	調理師試験の受験のために必要な理論を習得するための講習
訪問介護員養成 研修2級課程 (ホームヘルパー)		6月12日(日)～9月25日(日) (演習7日間・実習4日間) 県立総合福祉センター内 県介護実習・普及センター	(通信研修) 20名 5月25日(水)	ホームヘルパー(2級課程)の資格を取得するための講習
医療事務講習		8月7日(日)～11月19日(土) (上記期間中の土・日15日間) (土曜日5日・日曜日10日) 県立総合福祉センター内	10:00～16:00 30名 7月28日(木)	医療事務の検定受験に必要な知識と技能を習得するための講習
パソコン講習 (昼間)	ワード 検 定	5月16日(月)～6月13日(月) (上記期間中の月・水・金12日間) 県立総合福祉センター内	10:00～16:00 20名 5月6日(金)	入力ができる方を対象にワードの基本から応用までの機能の習得及びMOSワード検定受験のための講習
	エクセル 検 定	6月15日(水)～7月27日(水) (上記期間中の月・水12日間) 県立総合福祉センター内	10:00～16:00 20名 6月6日(月)	エクセルの基本から活用までの機能の習得及びMOSエクセル検定受験のための講習
パソコン講習 (夜間)	ワード 検 定	6月2日(木)～7月12日(火) (上記期間中の祝日を除く月・火・木・金24日間) 県立総合福祉センター内	18:30～21:00 20名 5月23日(月)	入力ができる方を対象にワードの基本から応用までの機能の習得及びMOSワード検定受験のための講習
	エクセル 検 定	9月1日(木)～10月17日(月) (上記期間中の祝日を除く月・火・木・金24日間) 県立総合福祉センター内	18:30～21:00 20名 8月24日(水)	エクセルの基本から活用までの機能の習得及びMOSエクセル検定受験のための講習
パソコン講習 (土・日)	ワード 検 定	9月4日(日)～11月19日(土) (上記期間中の土・日12日間) (土曜日4日・日曜日8日) 県立総合福祉センター内	10:00～16:00 20名 8月25日(木)	ワードの基本から応用までの機能の習得 エクセルの基本から活用までの機能の習得
就職支援セミナー		5月17日(火)・8月7日(日) 9月25日(日)	13:00～16:00	自己分析・職業分析・面接の受け方・就職活動の方法等の研修

申込先

〒770-0943 徳島市中昭和町1丁目2番地 徳島県立総合福祉センター 2F

(財)徳島県母子寡婦福祉連合会 ☎088-654-7148・7414 (午前8時30分～午後5時15分)
FAX088-654-7414

⚠️ ご注意!!

- ◆ 高額な書籍の訪問販売
- ◆ 悪質なマンション勧誘
- ◆ 振り込め詐欺や架空請求



何か心配なことがあればご相談ください!

まわりにこのような方はいませんか。

平成19年5月25日に那賀町消費者協会を設立し、現在会員数25名で年数回研修会を開催しています。将来の目標は、情報交換、研修会を2ヶ月に1回専門的な講師をお招きして、研修会や講座を開催したいと思っています。そのほかには「広報なか」に行事などを掲載していただいたり、徳島県消費者協会から啓発パネルをお借りして



文化祭などの会場に展示し、いろいろな人に見ていただいたりしました。そこで出会った人たちとの会話が生まれ勉強させていただく機会が多くなり、うれしく思っております。

歩み始めて間もないですが、みなさま方のお力添えをいただきながら、会員同士の親睦を深め一輪一輪ぬくもりのある輪を広げ、活動して教えられる力を身につけ、それをみなさまに伝えることができるよう研修を通して学び、那賀町消費者協会は歩み続けていきたいと思えます。会員も随時募集しておりますので、この機会に是非お申し込みいただき、私たちと共に安心して安全な消費者生活が過ごせるよう、いろいろな問題について学びましょう。



- あいおい** あなたの生まれ育ったふるさとで、
- きさわ** 気持ちもさわやかに、
- きとう** 君も私もともに、
- わじき** 輪になって、
- かみなか** かなえよう、光さす実りある町に。

ご相談・問合せは…

那賀町消費者協会
事務局 那賀町役場総務課内 ☎62-1121

南部地域政策総合会議委員を

募集します

南部総合県民局では、地域住民との意見交換を通じて連携を強化し、地域の目線に立った政策の立案や地域のニーズを反映した事業を推進するため、地域住民代表との意見交換の場として、「南部地域政策総合会議」を開催しています。つきましては、南部圏域にお住まいの皆様のご意見を県の施策に反映させるため、一部の委員を募集しています。

五 募集期限

平成二十三年四月二十二日(金)まで
(当日消印有効)

六 選考方法

別途定める南部地域政策総合会議公募委員選考要領に基づき、書類選考します。

七 選考結果の通知

選考委員会で決定後、速やかに応募者にお知らせします。

四 応募方法

① 次の事項を明記した応募用紙(様式自由)

・住所、氏名、生年月日、年齢、性別、連絡先(電話番号)、電子メールアドレス、職業、応募の動機、主な経歴等(他の委員等の活動経験、その他の活動経験)を明記した用紙

② 「徳島県南部圏域の振興のために私たちができること」をテーマとした作文(八〇〇字程度)

以上二点を、郵便、持参、電子メール、FAXなどの方法でお送りください。

なお、御提出していただいたものはお返しできませんので、予め御了承ください。

一 公募委員数

三名程度

二 任期

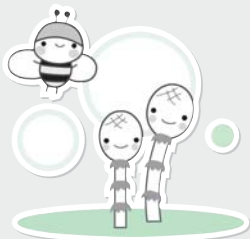
平成二十三年五月十七日から平成二十五年五月十六日まで

三 応募資格

県南部圏域(阿南市、那賀郡及び海部郡)内に居住する満二十歳(募集年の四月一日現在)以上の方で、年数回程度開催される会議に出席できる方。ただし、次に掲げる方を除く。

(一) 国会議員及び地方公共団体の議会の議員

(二) 常勤の国家公務員及び地方公務員



八 応募及び問い合わせ先
〒七七九二三〇五
海部郡美波町奥河内字弁才天 一七一
徳島県南部総合県民局
企画振興部 政策企画担当
☎〇八八四一七四一七三三〇
FAX〇八八四一七四一七三三七
E-mail nanbu_k_m
@pref.tokushima.lg.jp

地域再生塾ニュース

木頭ゆず料理GP入賞の「ケサーダ木頭ゆず」

イルローザで商品化へ!

昨年実施された『第1回 木頭ゆず料理グランプリ』において、那賀町長賞を受賞した「ケサーダ木頭ゆず」に、商品化の動きが持ち上がりました!

商品化を検討しているのは、県内の老舗洋菓子チェーン「徳島洋菓子倶楽部イルローザ」。商品は、すでに試作段階に入っており、去る3月13日には、イルローザ本店で、試食会が行われました。

試食会には、レシピ考案者の内野雅子さんをはじめ、地域再生塾のメンバーも参加。新メニューのポイントやケーキ作りの裏話を聞きながら、新作ケーキに舌鼓を打ちました。

販売は、もう少し先になりそうですが、イベントから生まれる新商品の産声を、楽しみにお待ちください。

なお、試食会の模様は、那賀町CATVの自主放送『シネマクロス』で紹介(4月9日までの予定)されています。





春の行楽期における雑踏事故と山岳遭難の防止



桜前線の北上に伴って、いよいよ本格的な春のレジャーシーズンとなり、花見やイベント、観光地等へご家族や友達同士で計画を立てている方も多いと思います。

例年、どこの観光地や施設も余暇を楽しむ人で相当な混雑となり、雑踏に伴う各種事故が発生し、楽しいはずのレジャーが悲惨な結果となっているケースも少なくありません。

◆登山は、しっかりと無理のない計画を立てましょう。

事前に自分の年齢や体力を考慮した計画を立て、当日の気象条件や体調面にも注意し、少しでも不安があれば、中止や順延をする勇気も必要です。

◆登山届の提出や通信手段の確保など

万が一のことを考え、登山届の提出を心がけましょう。

また、家族や知人にも登山することを伝えるとともに、携帯電話や無線などの通信機器を必ず持って行くようにしてください。



警察の相談ダイヤル #9110

事件や事故に至っていないか、不安や危険を感じていることはありませんか。

警察では ●被害の未然防止に関する相談
●安全と平穏に関する相談
などに応じています。

警察への ☎088-653-9110
相談は または 局番なしの #9110



なお、那賀警察署刑事生活安全課で警察安全相談係が相談を受けています。

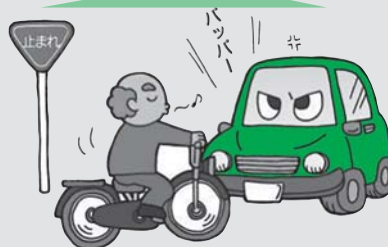
那賀警察署管内

2月の 事件事故発生状況

刑法犯	0件
人身事故	1件
物件事故	19件

高齢者の死亡事故多発

平成23年2月末現在、徳島県内の交通事故発生件数は11件ですが、その内高齢者が被害となる事故が8件(構成率72.7%)発生し、高齢者が被害となる死亡事故が多発しています。



交通事故のない那賀町にするため、安全運転をお願いします。



参加者のさわやかな笑顔が印象的だった『つるぎトレイルランニングレース』が、今年も開催されます！
 ゲストは、今年も日本トレイルランニングのバイオニア・鎬木毅(かぶらぎつよし)さん！
 今回は、レース後に後夜祭を実施。スタッフが手作りのもてなしで労をねぎらいます。また、レース翌日には鎬木さんと一緒に「槍戸アルプス」でのトレイルランニングツアーを開催。レース同様、参加者にとって、忘れられない思い出になるはず！みなさんも新緑のつるぎ路にチャレンジしませんか？



地下足袋王子杯

TSURUGI Trail Running Race in NAKA 2011

2011.5.14 sat.

開催要項

開催日時	2011年5月14日(土) am 8:30スタート(予定)
開催場所	徳島県那賀郡那賀町
距離	約40km
参加定員	200名
参加費	6,000円/人
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> 15歳以上の健康な男女。(18歳以下は保護者の承認印が必要) 自己責任で完走できる自信がある方

表彰

- 男女各1位～3位
- 地下足袋王子賞1名(敢闘賞)
- 鎬木毅賞(敢闘賞)
- その他特別賞

申込方法 本庁及び各支所に申込用紙があります

申込締切 2011年4月30日

2011年5月14日 18時30分～(会場:四季美谷温泉)

後夜祭

参加費 2,000円
 ※別途、申込と参加費が必要となります

鎬木毅「槍戸アルプス」トレイルランニングツアー

- とき 2011年5月15日 7時～
- 参加費 5,000円
- ※別途、申込と参加費が必要となります

主催：那賀トレイルランニングレース実行委員会
 (徳島県南部総合県民局、那賀町、那賀町観光協会、四季美谷温泉、クランマラン人カ旅行社)
 協賛：サ・ノース・フェイス、アスタビータ、ポラール、ニューハレ、ミスノ株式会社、ハンモックエポルブ
 地元協賛：株式会社世倉スポーツ社、アクサス株式会社、アレックススポーツ、クラッドバンク、
 株式会社エヌ・ティ・ドコモ、大塚製薬株式会社徳島ワシキ工場、四国ケーブル株式会社、
 那賀町商工会、もみじ川温泉、木沢まちづくり協議会
 後援：徳島新聞社、NHK徳島放送局、四国放送株式会社、株式会社エフエム徳島、株式会社あわわ
 特別協力：NPO法人 剣山クラブ、徳島県山岳連盟

大会事務局

〒779-2305 徳島県海部郡美波町奥河内字本村13番地(クランマラン人カ旅行社内) TEL: 050-5536-8717 mail@courant-marin.jp

ゲスト：鎬木 毅 (トレイルランナー)



■かぶらぎ つよし■

2009年 THE NORTH FACE ウルトラトレイル・デュ・モンブラン(フランス・イタリア・スイス166km) 3位。
 2009年、2010年、THE NORTH FACE エンデュランス・チャレンジ・チャンピオンシップ・北京(100km) 2連覇。
 2005年には、国内3大レース(日本山脈耐久レース、富士登山競走、北丹沢12時間山岳耐久レース)を全て制覇という偉業を達成している。

THE NORTH FACE

astavita

POLAR
LISTEN TO YOUR BODY

New-HALE

MIZUNO

那賀よしクラブよりお知らせ

那賀よしクラブでは平成23年度の会員を募集しています。23年度は現在より教室・イベントを増やして活動する予定です。なお、会員は「年度」更新となっておりますので、会員を継続したい方も手続きをよろしくお願いします。

会員になっていただくと、クラブで実施している各教室やイベントに会員料金で参加していただけます。

また、会員がB & G 体育館を使用したいときは施設使用料が無料になります。

★入会には下記の料金が必要です★

年会費 1,200円
 +
 保険料 中学生以下 600円
 高校生以上 1,600円
 65歳以上 800円

【東北関東大震災 チャリティー】キャンドルヨガを開催します

日時：4月14日(木) 20時～21時 場所：鷲敷野外活動センター
 募金額(参加費)：一口 500円(何口でもかまいません)
 申込締切：4月13日(水) 定員：30名程度
 準備物：ヨガマット(貸出あり)・ブランケット(あれば)・タオル・飲み物 等
 講師：インターナショナルヨガセンター認定 井岡由香 先生



1人1人の気持ちが大
 きなパワーとなります。
 今こそ手をとりあって…

参加費は、那賀よしクラブが責任を持って、全額日本赤十字社へ募金致します。
 収支につきましては、鷲敷B&G海洋センター体育館に貼りだし、御報告させていただきます。

4月・5月のスポーツ教室

場所：鷲敷B & G 海洋センター体育館

教室名	開催時間	参加費		持参物
		会員	非会員	
ハワイアンダンス 毎月第3土曜日	午後7時30分～8時30分	500円	1,000円	柔らかいシューズ または靴下
ベーシックヨガ 毎週火曜日	午前10時～11時	500円	1,000円	ヨガマット ※レンタル100円
リラクゼーションヨガ 毎月第1・3木曜日	午後8時～9時	500円	1,000円	ヨガマット ※レンタル100円
※マタニティの方でも参加いただける内容です。ぜひご参加ください。				
アロマストレッチ 毎週水曜日	午後7時～8時	300円	500円	ヨガマット ※レンタル100円
ベビーマッサージ 毎月第2・4木曜日	午前10時30分～12時	300円	500円	タオル(バス・ハンド) 赤ちゃんの水分
気軽に運動教室《ナカスポ》 毎月第2・4火曜日	午後4時～5時30分	無料	300円	体育館シューズ

☆参加をご希望の方は、2日前までに電話かFAXにてお申し込みください。

☆他にも色々な教室・イベントを企画中です。「こんなことがしたい！」などご意見もお待ちしております。

☆対象は指定がない限り全年齢対象です。ただし、5歳未満のお子様は保護者同伴でご参加ください。



申し込み・問い合わせ 那賀よしクラブ事務局 (那賀町鷲敷B&G体育館内) ☎62-1300 FAX 62-1573



4月のホームゲーム日程 4月30日(土) vsジェフユナイテッド千葉

徳島県全域をホームタウンとする徳島ヴォルティス (サッカーJ2リーグ所属) の2011シーズンが開幕しました!

3月6日、ホームにガイナレ鳥取を迎えた開幕戦は、選手全員が一丸となり、見事1-0で勝利することができました。

昨年8位だった徳島ヴォルティス。今年こそ3位以内に入り、悲願であるJ1昇格を目指します。

鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアムで行われるホームゲームは、試合だけではなく、イベントも盛りだくさん。現在、東北関東大震災の影響により、Jリーグは中断となっておりますが、再開後は、ぜひ、スタジアムでヴォルティスの熱い戦いをご覧ください!



© TOKUSHIMA VORTIS

東北関東大震災にて被災された方々の支援の為、現在、徳島ヴォルティスでは、義援金を受け付けております。専用口座への入金他、徳島ヴォルティス事務所においても募金可能です。義援金はJリーグを通して寄付いたします。詳しくは徳島ヴォルティスHP (<http://www.vortis.jp>) にてご確認ください。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

「描いた！撮った！ ふるさと那賀展」

4月17日(日)まで

休館日：毎週月曜日 入館料：一般 300円

皆様のご協力により写真30点、水墨画8点、油彩画6点、水彩画15点、日本画3点の合計62点の作品を展示しています。のどかな里山の風景、各地に伝わる風習など、豊かな自然とともに育まれてきたふるさと那賀町の情景をどうぞご覧下さい。



■次回展覧会のご案内

春の企画展「ジョアン・ミロ 版画展」

4月23日(土)～6月12日(日)

休館日：毎週月曜日 入館料：一般 500円

20世紀を代表する画家のひとりであるジョアン・ミロの版画作品約70点を展示紹介します。生誕地であるスペイン カタルーニア地方の風土に根ざし、生命の躍動さえ感じさせる作品の数々をどうぞお楽しみください。

23年度 美術館講座 受講生募集

■童謡を歌う会

美しい日本の歌やなつかしい童謡、唱歌を楽しく歌いませんか。
(5月開講)

■子ども創作講座 「きつず☆あとリエ」

絵画や造形・鑑賞などの創作活動を行います(小学1年～3年程度・5月開講)

申込・お問い合わせは
相生森林美術館(☎62-1117)まで

ミュージアムコンサート「左手のピアニスト 智内威雄」

とき 4月30日(土) 午後5時15分開演

出演 智内威雄(ピアノ)

左手のピアニストとして全国で活躍する智内威雄氏(東京音楽大学卒、大阪在住)による演奏をどうぞお楽しみ下さい。

共催：徳島大学地域再生塾



休館日のお知らせ

展示替えのため、
4月19日(火)～22日(金)を臨時休館日とさせていただきます。

那賀町 イベント情報

イベント名	開催日	時間	内容	会場
わじき 七福神めぐり	4月3日(日)	10:00～	徳島バス停留所「東内」よりマイクロバスに乗りあわせ、那賀町鷲敷地区の各寺社にある七福神をめぐります。参加者には記念てぬぐい、スタンプ紙を配布します。	鷲敷地区寺社
新四国八十八ヶ所 水崎廻り	4月23日(土)	9:00～	正御影供(おしょうめつく)の日、水崎地区に設けられた一周約7キロのミニ八十八ヶ所霊場をめぐり。お接待や福引などがあります。	那賀町水崎
美那川 キャンプ村まつり	5月1日(日)	10:00～ 12:00～ 13:30～	あめぐつり(対象:中学生以下) あめぐのつかみどり 宝さがし(対象:小学生以下) 新緑と清流に囲まれた大自然の中で、大人も子供も楽しめるイベントです。	美那川 キャンプ村



木頭図書館 (日曜・祭日休館)

～新着本のなかから、4点ご紹介～



① ともだちはくまくん (ルイズ・ファティオ文 BL出版)

「ごきげんなライオン」シリーズ絵本の1冊。絵は文の書き手と同じスイス人のロジャー・デュボアザン。新入りが仲間と解け合うのは、どこの世界でもおぼつかしい。新しく動物園にやって来たクマと、ライオン夫婦が親密になった理由は、飼育係の機転によるハチミツのご馳走だけではなかった。



② たたらをふむ女神カナヤゴ (山田節子 作 新日本出版)

製鉄のはじまりの物語。父親が亡くなって、母親も病気の幼い姉と弟と妹。三人して小さな手に石包丁をもち稲を刈るが難渋している。するとそこに女神が現れて、三人に鉄製の鎌を与える。鉄の鎌はよく切れて、稲刈りははかどる。それを見た村人たちが、女神に製鉄法を学ぶ。ただし、戦争に使う武器を拒んで農具のみをつくる。女神カナヤゴとは、カツラの木の下で弟に好物の食物をもらった白サギの化身だった。里美有の絵は素朴な味わいがする。

③ きことわ (朝吹真理子 著 新潮社)

幼なじみの貴子と永遠子の親交が、音信もなかった四半世紀を経て、再開されそう。2人が最後に会ったのは、永遠子が高校1年、貴子が小学3年の夏。場所も同じ、逗子に隣接する葉山の、貴子家の別荘。母が管理人をしていた縁で、貴子の生まれる前からこの別荘に出入りしていた永遠子は、幼い貴子の成長を目の当たりにし、互いに睦みあった。40歳と33歳の、順風満帆とは言えない二人の女性は、一つの夢を共有する。

④ くるすの残光 (仁木英之 著 祥伝社)

副題は「天草忍法伝」。時代は天草四郎らのキリシタンを弾圧した島原の乱の4年後。舞台は江戸。乱の巻き添えをくらい、家族が殺され孤児となった寅太郎少年は、遠縁を頼って江戸に出た。少年には天草四郎から授かった超能力があったが、心正しい植木職人の養子となり、平和な市井の人生が開けてくる。庶民が真剣になって働きかければ、町奉行所も動くのだ。

鷺敷図書室 (土曜・日曜のみ開館)

～新規購入本から3点をご紹介～



① バムとケロのもりのこや (絵と文 島田ゆか 文溪堂)

子馬のバムが、仲良しの蛙のケロと、近くの森へ木イチゴを摘みにいったら、古い小屋が見つかった。誰もいないので、何でも屋のねずみのソレちゃんまで呼び出して……。

② 布のちから (田中優子 著 朝日新聞出版社)

インド独立の父ガンディーは、紡ぎ車で糸を紡ぐことを好んだ。糸をつくり、布を織ることに、単なる技術論では済まない側面がある。布のもつ精神性を語りつくす。

③ 一刀斎夢録 上・下 (浅田次郎 著 文芸春秋)

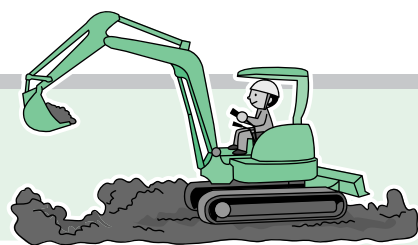
新撰組三番隊長で、鳥羽伏見や会津戦争を生き残り、明治政府軍の一員として西南戦争に従軍、のち警視庁に勤め、高等師範の守衛、女高師の舎監に転じ、天寿を全った斎藤一。人を斬ることを何とも思わなかった剣豪にも、ただ一度痛恨した人斬りがあった。

- ご寄付していただいた皆様方
- 第三十一期生 昭和五十二年 卒業生一同 初老記念
- 第三十二期生 昭和五十三年 卒業生一同 初老記念
- 第三十六期生 昭和五十七年 卒業生一同 初老記念
- 第三十七期生 昭和五十八年 卒業生一同 初老記念
- 第三十八期生 昭和五十九年 卒業生一同 初老記念

お心遣い
ありがとうございました。



鷺敷中学校の
新しい校旗が
できました



皆さんこんにちは、国土交通省那賀川河川事務所です。今回は、那賀川源流碑開きのご案内をさせていただきます。

「那賀川源流碑開き」のご案内

那賀川流域住民による自主活動団体「那賀川アフターフォーラム」は、今年も「那賀川源流碑開き」を開催します。同フォーラムでは、平成17年10月に、剣山スーパー林道・剣山トンネル木頭側口横広場に那賀川源流碑を、碑から約800m下の那賀川源流地点に源流モニュメントを建立しました。また、昨年11月には、源流碑横広場に源流案内板も設置しました。

この源流碑前にて、流域の安全祈願をし、源流域の清掃活動や源流までの遊歩道の整備を行います。また、上下流の小学生にも参加していただき、校歌合唱交換等の交流会、源流の水質検査等も実施します。参加者には、記念品（源流餅、但し先着150名分）の配布も行っております。

皆さん、どうぞ、春の那賀川源流に足をお運び下さい。



日 時：平成23年 4月17日(日)
10:30～(小雨決行)

- 内 容：**(1) 源流碑及び周辺広場清掃作業
(2) 源流モニュメント周辺清掃作業
(3) 源流碑～源流モニュメント間遊歩道整備作業
(4) 上下流交流会（北川小学校・横見小学校ほか）
(5) 源流水質検査（小学生によるパックテスト）

- 備 考：**(1) 清掃作業のできる服装、履物で参加してください。
(2) 清掃道具（竹箒、鎌、鍬、スコップ、ゴミ袋等必要と思われるもの）持参
(3) 昼食弁当、お茶、飲み物等は各自持参願います。

問合せ先：那賀川アフターフォーラム事務局 森岡 ☎090-4339-1341

本コーナーに関するご意見は、下記までメール又はお葉書でお願いします。
また、見学を希望される方は ☎0884-66-0121（管理所）までご連絡下さい。
長安口ダム管理所 〒771-5505 那賀町長安22-1 E-mail nakaga70@skr.mlit.go.jp



桜谷小学校 鉄骨ブレースにより補強



相生中学校 耐震補強と外壁改修

那賀町公立学校施設 耐震改修状況

平成二十三年三月末現在の町内公立学校施設の耐震化状況を報告いたします。

平成二十二年工事了完了

●耐震補強工事

- 学校名 相生中学校校舎
桜谷小学校校舎
木沢小学校校舎
北川小学校(幼稚園)校舎

引き続き、平成二十三年度には下記の工事を、町内全公立学校施設の耐震化を完了する予定です。周辺住民の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成二十三年度実施予定

●耐震補強工事

- 学校名 上那賀中学校校舎
木沢小学校体育館
北川小学校講堂

●統合校舎として改築中

- 木頭中学校統合校舎
平成二十三年度完成予定

平成23年4月 南部地域献血日程

徳島県南部総合県民局
保健福祉環境部管内分



実施日	採血場所	住所	採血時間
4月27日(水)	南部総合県民局那賀庁舎	那賀町吉野字弥八かえ64-1	10:30~11:30
	特別養護老人ホーム水の花荘	那賀町鮎川字蛭子50-1	13:00~14:10
	那賀町相生庁舎	那賀町延野字王子原31-1	14:50~16:00

※400ml献血のみの実施です。
※一般の方のご協力もよろしくお願いいたします。



献血に関するお問い合わせ

- ◎ 徳島県赤十字血液センター ☎088-631-3200
- ◎ 徳島県保健福祉部薬務課 ☎088-621-2234
- ◎ 徳島県南部総合県民局保健福祉環境部阿南庁舎(南部総合県民局管内) ☎0884-22-0072

東北関東大震災

～善意のリレー、届け被災地へ！～



仙台市若林区

3月11日、東北・関東を襲った大震災は、多くの人命と貴重な財産を一瞬にして奪い去りました。津波が引いたあとに残ったのは、積み上がった瓦礫と、励ましの言葉さえ酷に思えるほどの苦難…

亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、厳しい生活を余儀なくされている被災者のみなさまに、心からお見舞い申し上げます。

この震災を受け、那賀町では、被災された方々に少しでも希望を見出していたくため、次のような支援策を実施・検討しています。

●義援金の受付

本庁、分庁及び各支所に募金箱を設置し、協力を呼びかけています。3月28日現在、241万8874円が集まりました。随時日本赤十字社を通じて、現地へ届ける予定です。また、町からの200万円をはじめ、町議会、町職員からも別途義援金を送ります。

●被災地での人的支援について

被災地での医療救護活動、健康相談活動、心のケア等を行うため、医療・保健分野における被災地支援チームが、徳島県から派遣されました。

那賀町からは、医師1名、看護師2名、事務員1名の計4名が派遣され、宮城県石巻市で、3月19日から23日までの間、支援活動に従事しました。

今後も県と協議しながら、支援を進める予定です。

●被災者の受け入れについて

那賀町では、被災された方の住まいとして、町営住宅の無償貸与を検討しています。また、町民のみならず、まからも、空き家、空き室の貸与、旅館の空き室提供、ホームステイの受け入れ等、ご協力いただける方を募っています。ご協力いただける方、若しくは協力をご検討いただける方がいらっしゃいましたら、本庁、分庁及び各支所の窓口へご相談ください。また、受け入れに伴う、小中学生の編入、生活（費）支援等についても協議を進めています。

ほがらかくん SP

60 <防災対策> by てしまん

防災・震災
対策に
ついて
各課で
検討し
ている
のでは
ないか
という
事



ケーブルテレビ
施設を充実し
情報連絡網の
整備を図ります。

建設課は、
緊急輸送の
ための
道路の整備を
やります。



米など
農作物の
確保を

医療の確保

町産材で
安全な
木造住宅を
建設します。



なんだそれ
でも
お金の
いけど

災害対応の
資金に
今は
貯金して
おいたら

総務課は
何を



仙台港



石巻市

大自然の驚異を前に、為す術もなく立ちすくむ私たちが、それでも自然に寄り添い生活していくためには、人と人が肩を組み、一体となって向き合うしかありません。

那賀町も、これまで多くの災害に遭ってきました。にもかかわらず、営みを続けてこられたのは、その時差し伸べられた、“温かい手”があったからです。

こうした恩に報いるためにも、那

賀町は、被災地に対し、できる限りの支援を行いたいと考えています。幸い、町民のみなさまから寄せられる声も、手厚い支援を望むものばかりです。

町としても、みなさまの思いに込めるべく、支援を拡充していこうと思います。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

JICA(国際協力機構)からのお知らせ

広報なか3月号において募集した海外ボランティアについてお知らせします。

当機構では、このたびの東北関東大震災により、多くの方が被災され、広範囲にわたる計画停電が実施中である状況に鑑み、3月26日より開催を予定していた『体験談&説明会』を中止しております。

また、4月1日より、平成23年度JICAボランティア春募集の応募受付を予定しておりましたが、そちらも当面延期いたします。

急な決定となり、ご迷惑をおかけしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、JICA(国際協力機構)では、福島県からの要請に基づき、福島第一及び第二原子力発電所周辺において避難指示の対象となっている住民の方々に、JICA二本松の施設を避難所として提供するなど、被災者支援を行っておりますが、今後も可能な限り、被災者・被災地の救済・復興支援に協力していく所存です。

●お問い合わせ

JICA(ジャイカ)四国 ☎087-821-8824
ホームページ:<http://www.jica.go.jp>

職員退職者

●平成23年3月31日

中川元一 (上那賀支所支所長)
 山崎久美 (桜谷保育園兼木沢保育園園長)
 岸みどり (保健センター保健師)
 原田福美 (木頭診療所看護師)
 前林明子 (わじきこども園保育士)
 泉包子 (相生給食センター調理員)
 大城ヤヨ子 (木頭給食センター調理員)
 蔭藤三三 (平谷小学校運転手)

医師

●平成23年3月31日

宮城亮 (上那賀病院医長)

今月の納税

軽自動車税

●納期限 ● 5月2日(月)

4月の人権相談日

◆とき 4月8日(金)
午前10時～正午

◆ところ 木頭文化会館

出席委員 岡田良冬・松本町子

思いやりの心!
かけがえのない命を大切に

※注意
広報掲載については、現在那賀町へ届出された方
及び掲載希望申し出によるものを掲載しております。
他市町村へ届出された方で掲載をご希望の方は戸
籍係までお申し出下さるようお願いいたします。

栗本トキ枝 85歳 和食郷(鷺敷)
 佐藤章一 84歳 白ヶ谷(上那賀)
 上岡仁 87歳 阿井(鷺敷)
 高岡タカエ 92歳 高野(木沢)
 下司千代子 87歳 中山(鷺敷)
 葛原明 85歳 中山(鷺敷)
 新居静英 92歳 入野(相生)
 留岡マサエ 101歳 木頭折字(木頭)
 小川マサノ 96歳 大久保(相生)
 古本禮司 74歳 牛輪(相生)
 松本時夫 74歳 中山(鷺敷)
 谷山青枝 81歳 百合谷(鷺敷)
 八田イクコ 83歳 和食郷(鷺敷)
 高岡宣夫 70歳 高野(木沢)
 富田壽夫 91歳 牛輪(相生)
 平井常夫 83歳 請ノ谷(相生)
 向井義孝 81歳 阿井(鷺敷)
 上岡梅子 96歳 坂州(木沢)

お悔やみ申し上げます

矢野藍 藍住町 本頭
 尾野彩 藍住町 本頭
 大酒谷 阿波市 平野相生
 酒谷 阿波市 平野相生

ご結婚おめでとう

木材市況

— 第488回市 —

●売上数量
1,162㎡(316,354才)

【横石共販所】(平成23年3月23日開催)

樹種	長さ	径級	平均単価	樹種	長さ	径級	平均単価
杉	3m	～11	150円/本	桧	3m	～11	140円/本
		12～13	7,500円/㎡			12～13	8,000円/㎡
		14～16	11,500円/㎡			14～16	16,000円/㎡
		18～22	13,000円/㎡			18～22	17,000円/㎡
	4m	～8	230円/本		4m	～8	210円/本
		9～13	8,500円/㎡			9～13	10,000円/㎡
14～16		9,000円/㎡	14～16	18,000円/㎡			
18～32		15,500円/㎡	18～22	18,000円/㎡			

川柳

朗報へ二人三脚して夫婦

山本 佐智子

飛べる自負娘の誘い来るパスポート

岡 ミヤノ

世の中を斜めに通る子の論議

藤澤 守

淡泊な性格だから慕われる

西村 マサエ

耐える事昭和一桁お手のもの

大西 智恵子



戸籍の窓

＊お誕生おめでとう

四宮真由莉 二女 美唯奈 (和食郷 鷺敷)
 市村沙知耶 長男 陽向 (鷺敷 百合)
 玉垣隆彩 長女 蘭 (小仁宇 鷺敷)
 辻本恵美 二男 琉夏 (小仁宇 鷺敷)
 檜本真裕 二女 蘭 (相生 雄)
 谷聖憲子 三女 知香 (入野 相生)

ご結婚おめでとう